

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	夜間及び日中を想定した訓練を消防署の協力を得て実施したが、推進会議の際に地域の協力が必要であるという意見を踏まえ、消防団による施設の見学をしていただきましたが、今後、更なる一步を踏み出すためにも、地域の方々を巻き込んだ訓練をする必要がある。	日中や夜間にとられず、消防団や自主防災会及び他の地域の方々から、日々協力を得られ、情報を共有できるよう見学のみだけでなく、地域の方々・消防団・自主防災会等の協力を得て、合同の訓練を実施する。	火災等の災害対策について知識や技術をもっている消防団や自主防災会及び他の地域の方々にもオブザーバーとして運営推進会議に出席して頂けるように働きかけ、相互の情報交換や協力体制について検討を実施する。	12ヶ月
2	10	以前、実施していた無記名のアンケート調査については、事業所の実情に合わせ、家族等の意見を率直に聞けるような項目を定め、その内容を事業所の運営に反映させる。	事業所及び法人を含めた検討会議を開催し利用者の家族等の意見に耳を傾け、サービスの向上や我が家としての住みよい環境整備を図っていく。	家族等から回収されたアンケートについては、検討会議等を開催し、取り組み、改善内容等を取りまとめ、その内容について家族等にフィードバックして、更なる意見をお聞きして、事業所のサービスの向上を図り、利用者との良好な関係が保持されるようにする。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。